

## ミヤギシロメ 大粒白目で良質多収品種です。

### 1 加工適性

#### (1) 加工上の長所・短所

- ・大粒白目で百粒重が40g程度あります。
- ・種皮色が黄白で外観品質が優れています。

#### (2) 品質に関するデータ

項目	ミヤギシロメ	タンレイ(比較)
粒大	大	大の小
百粒重	39.9	32.7
へその色	黄	黄
種皮色	黄白	黄
成分組成		
粗蛋白質含有量(%)	40.3	41.9
粗脂肪含有量(%)	19.7	20.3

#### (3) 主な用途における加工適性試験成績

項目	ミヤギシロメ	タンレイ(比較)
豆乳抽出率	86.5	86.9
溶出固形分	0.43	0.42
色調 Y	66.27	63.43
X	0.332	0.336
y	0.345	0.349
*官能検査 色	4.5	2.5
かたさ	3.1	2.8
味	4.0	3.2
総合		

宮城県農業センターにおける豆腐加工適性試験成績

\*官能検査基準 1…不良 2…やや不良 3…普通 4…やや良 5…良

注)大豆の水分換算を行った後,10倍加水の豆乳を作成し,凝固剤はCaSO<sub>4</sub>をミヤギシロメに0.3%,タンレイに0.5%添加した。

\*\*ミヤギシロメは色調が良好で,きな粉・菓子類などへの加工適性が高い。

## 2 栽培特性

### (1) 栽培上の長所・短所

長所 ・生育が旺盛で節数が確保し易く多収です。

短所 ・晩生です。  
・ダイズシストセンチュウに弱いです。

### (2) 栽培特性に関する試験結果

項目	ミヤギシロメ	タンレイ(比較)
収量(kg/10a)	357	311
コンバイン収穫適性		
裂莢性	中	中
最下着莢高(cm)	17.9	13.3
病虫害抵抗性		
ダイズモザイクウイルス	中	中
ダイズシストセンチュウ	弱	弱
紫斑病	強	中
立枯性病害	弱	強

注) 収量は平成6～11年の平均値, 最下着莢高は平成8～11年の平均値

### (3) 栽培地域(平成13年産)

宮城県 4,253 ha

### (4) 栽培上の留意点

- ・播種適期より早く播種すると蔓化・倒伏し易いです。
- ・ダイズシストセンチュウ・立枯性病害に弱いので, 発生地域での作付を避けるとともに, 適切な輪作を行ってください。

育成場所：宮城県農業試験場(昭和36年育成)  
問い合わせ先：宮城県古川農業試験場水田利用部  
TEL 022-383-8111  
FAX 022-383-9907